

森谷季吉 学位論文審査要旨

主 査 北 野 博 也

副主査 中 村 廣 繁

同 片 岡 英 幸

主論文

Impact of invasive extranodal extension on the prognosis of patients with papillary thyroid carcinoma

(甲状腺乳頭癌患者の予後に関するリンパ節外浸潤の影響)

(著者：森谷季吉)

平成26年 Thyroid 24巻 1779項～1783項

参考論文

1. 腺腫様甲状腺腫における手術適応の検討

(著者：森谷季吉、永原國彦)

平成 9年 耳鼻臨床 90巻 469頁～473頁

2. Upper mediastinal node dissection for hypopharyngeal and cervical esophageal carcinomas

(下咽頭癌と頸部食道癌における上縦隔リンパ節郭清)

(著者：平野滋、永原國彦、森谷季吉、北村守正、高北晋一)

平成19年 ANNALS of Otolaryngology, Rhinology & Laryngology 116巻 290頁～296頁

3. Impact of lymph node metastases with recurrent laryngeal nerve invasion on patients with papillary thyroid carcinoma

(甲状腺乳頭癌患者における転移リンパ節による反回神経浸潤の影響)

(著者：森谷季吉)

平成27年 Thyroid 25巻 107項～111項

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は、甲状腺乳頭癌の周囲臓器への浸潤を認める転移リンパ節が、予後や再発にどのように影響を及ぼすかについて検討したものである。その結果、甲状腺乳頭癌の転移リンパ節の周囲臓器浸潤は、独立した予後因子といえなかった。転移リンパ節による臓器浸潤は、遠隔再発の危険因子であったが、局所再発の危険因子ではなかった。本論文の内容は、これまで議論が多かった甲状腺癌のリンパ節転移が、予後や再発にどのように影響するか的一端を明確にしており、臨床腫瘍学的観点において明らかに学術水準を高めたものと認められる。